

# KLIS TODAY

No.

7

## 筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学類

〒305-8550 つくば市春日 1-2 Tel 029-859-1110 Fax 029-859-1162  
URL <http://klis.tsukuba.ac.jp/> E-mail [klis-info@inf.tsukuba.ac.jp](mailto:klis-info@inf.tsukuba.ac.jp)

### 先輩から→受験生へ 『大学説明会2009』

三波 千穂美

7月30日（木）に知識情報・図書館学類 大学説明会を行いました。今回は初の試み（おそらく筑波大学全体でも唯一の試み）として、学生による企画・実行としました。

「大学説明会を学生による企画・実行でやってみよう」と溝上智恵子学類長に相談したのは3月末でした。というのは、同志社大学や中央大学などが学生主導で大学説明会を行い、好評を得ていると知ったからです。たしかに教員より学生の方が、ちょっと前まで自分たちがそうだったのですから、受験生の皆さんの知りたいことがわかるのは当然でしょうし、受験生の皆さんにしてみれば（保護者の方も）、学んでいることだけでなく、寮で暮らしたりサークル活動をしたりと、実際に大学生活を送っている学生の話が聞きたいに違いないと思いました。

最初は不慣れな作業で心もとなかった学生たちが、どんどん腕をあげて頼もしくなり、当日は目を見張るほどでした。協力者も増え、最終的には30人以上の学生たちが働いてくれました。300名を超える大人数の参加者にもかかわらず、学生たちの仕切りが良かったのか、皆さん、様々なイベントを楽しんでくれたように思います。

「大学説明会実行委員会」の皆さん。皆さんは素晴らしいです。ありがとう。

（さんなみ・ちほみ 知識情報・図書館学類 講師）



先輩から→受験生へ 『大学説明会2009』

## プランニング and インフリメンテーション

本田 咲美

期末試験で普段は使わない頭をフル稼働させていた6月、大学説明会実行委員会は本格的な活動を開始しました。まず考えたことは、「いかに学生主体という強みを生かせるか」ということ、そして「私達が普段学んでいる知識情報・図書館学類の魅力をいかに伝えられるか」ということでした。先生方にも助言をいただいて、今までにない大学説明会を創ることを目指しました。

知識情報・図書館学類の最大の強み、それは学生、先生ともに、面白い人が多いということだと思います。図書館情報学、知識科学など、他にはあまり見られない学問を追究していること、そして春日地区で和気藹々と学生生活を送っているということ。そういった面白さをどうすれば伝えることができるかという、新たな試みが始まりました。

キャンパス内を案内するキャンパス・ツアーに、学生が授業を行うスチューデント・トーク、交流コーナーに受験体験のディスカッションや、生活体験の座談会など、アイデアを出し合いながら、ひとつひとつ形にしていきました。

暑いなか、訪れた方に少しでも魅力を伝えられるように、当日は笑顔でいることを心がけました。本当に、楽しく、大学生による企画ならではの大学説明会になったのではないかと思います。大学説明会がきっかけで知識情報・図書館学類受験を決めた参加者と一緒に学べることを楽しみにしています。また、関係者の皆様、この場を借りて御礼申し上げます。

(ほんだ・さきみ 知識情報・図書館学類 2年次)



### 相談コーナー

受験対策や入学後の生活などについて、相談に乗りました。



### 交流コーナー

オープンな雰囲気、気軽に先輩学生と話しができるスペースを設けました。

## キャンパス・ツアー

川嶋 裕子

キャンパス・ツアーは、私たち知識情報・図書館学類の学生が普段どのような環境で学び、生活しているのかを「実際に歩いてみてもらおう」という理由で企画しました。ただ、当日はほとんどの施設が一般公開をしているということだったので、あくまでもキャンパス全体をぐるっと見てもらい、後で見学してもらうときの手助けにしてもらえたらいいなくらいの気持ちでした。

当日になってみると、直前のコース変更や予想外の大人数への対応の不便など、本当にたくさんのことがありました。そのたびに周りの人たちに助けられ、そのおかげで何とか一日を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

(かわしま・ひろこ 知識情報・図書館学類 2年次)



## スチューデント・トーク

杉江 明日香

私はスチューデント・トークという学生による模擬授業を担当しました。この企画にはある思いが込められていました。それは、この学類には図書館に興味がある学生とともに、幅広くいろいろな分野に興味を持つ人たちがたくさんいるということです。私は英語に興味を持っていますが、数学や地球科学、あるいはラジオ、アニメ、もちろん小説に詳しい人だっています。それぞれが興味ある分野の知識を深めています。

当日、始まる前は準備が追い付かず、緊張している間もありませんでした。スチューデント・トークの後に「海外に行っていた時のことを思い出した」と言って話しに来てくれた方がいたのが印象的でした。終わった後は楽しかったという気持ちでいっぱいでした。

(すぎえ・あすか 知識情報・図書館学類 2年次)



## 国際インターンシップが始まります

溝上 智恵子

国際社会で活躍する「情報人」のための教育プログラム「国際インターンシップ」が始まります。

知識情報・図書館学類では、加速するグローバル社会の進展をふまえて、国際的に活躍できる人材の育成をめざしています。今回、この人材養成プログラムの一環として、海外でのインターンシップを実施することにしました。

国際インターンシップの受講生は、海外の図書館や情報センターで、組織の社会的役割、運営方針、サービスの方法、職業意識の違いを体験します。この体験により、将来、図書館や情報センター関係の職業に就いたとき、自分の所属する組織を海外も含めた広い視野でとらえる力量を身につけるとともに、職員および利用者とのコミュニケーション力を高めることをめざします。

広く世界に羽ばたこうとしているみなさんを応援します。

(みぞうえ・ちえこ 知識情報・図書館学類長)

### 今年度は、 ハワイ・アジア太平洋地域！

今年度は、第1回目の取組として、アメリカのハワイ州をはじめ、アジア太平洋地域でのインターンシップを予定しています。さらにこれらの国々からの研修生も受け入れる予定です。

9月17日に学類生に向けた説明会を開催したうえで、10月には受講者を決定する予定です。



Hamilton Library  
University of Hawaii at Mānoa



ワイキキの浜辺



キャンパス風景  
University of Hawaii at Mānoa